

第2号

W A K A

G I

若 樹

校訓：伸びていく 教育目標：自立力・社会力



1年生の「なす」

3年生の「ニチニチソウ」



杉並区立東田中学校



東京都杉並区成田東 3-19-17

電話：03-3313-1461 FAX：03-3313-4704

新しい学びの形

校長 坂本 聖二

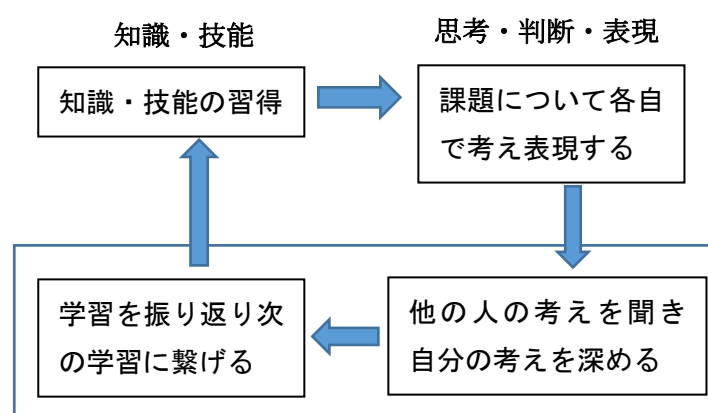
今年度から学習指導要領が新しくなりました。新しい学習指導要領が掲げている理念は、「主体的・対話的で深い学び」です。現在の子どもたちが成長して社会に出る頃には、社会構造や雇用環境が大きく変化していることが考えられ、一説では、この先15年で現在ある仕事の約半分はAIにとって代わられるといわれ、また別の説では、将来的に現在の職業の90%がなくなるとまでいわれています。「主体的・対話的で深い学び」とは、来るべき新しい時代に備え、成長した子どもたちが社会の一員として自立して生きていけるよう「人間にしかできないことは何か。そのために必要な資質・能力は何か。」を考えて掲げられた理念です。言い換えれば、「何を学ぶか」よりも「どのように学ぶか」、「憶える」よりも「考える」に重点を置いたものだといえることができます。

先生に与えられた答えをノートに写して憶えることに重点を置くのではなく、その答えを導き出すために、どのような道筋でどのように考えたのかに重点を置いた学習です。仮に間違った答えを出したとしても、しっかりと考えて出したものであれば、自分の考えのどの部分が間違っていたのかを知ることができ、そこを修正した上で次の学習に繋げることができます。新しい時代に求められているのはこのような学習形態です。

新学習指導要領が掲げる、育成すべき資質・能力は以下の3つになります。

- (1) 知識・技能
 - ・課題を解決するうえで必要な基礎的な知識や技能
- (2) 思考力・判断力・表現力

- ・知識や技能をもとに課題を解決する能力
- (3) 学びに向かう力・人間性等
- ・学んだことを活用して積極的に社会、世界との繋がりを考える力やその態度
- また、これらの資質・能力を育成するための学習の流れとしては次のようになります。



学びに向かう力

これら3つの資質・能力は互いに関連しており、重要度はどれも同じですので、授業を通してバランスよく育成していくことが大切になります。生徒の皆さんもこの「新しい学びの形」を意識して授業に取り組んでほしいと思います。また、保護者や地域の皆様にも新学習指導要領の理念に対して、ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

杉並区特定課題調査 5月11日



昨年は中止でしたが、今年度は全学年実施できたので集計結果は後日報告いたします。

杉田 正穂 前校長先生からのメッセージ

東田中学校の皆さんへ

生徒の皆さんお元気ですか。私は今、練馬区立大泉学園中学校に勤めています。全校生徒数は520人で15学級あります。校舎は少し古いですが、体育館も校庭も東田中より広く、全校生徒が集まったり、校庭で運動したりしても余裕があります。生徒の様子は東田中生のように元気で明るく、運動が好きな生徒が多いようです。離れてみて東田中学校は地域の方や保護者の方にいつも支えられ、君たちの学習や活動を温かく見守ってくださる学校だということを感じました。先生や主事さん方も生徒を第一に考え、お仕事をしてください。新型コロナウィルス感染症予防がまだまだ続き、我慢しなければならないことがありますが、みんなで支え合って楽しい学校生活を送ってください。そして、自分の夢を叶えられるよう努力してください。夢は必ず叶います。

2, 3年生の皆さん、感謝のお手紙ありがとうございました。うれしくて何回も読み直しています。

フレンドシップスクール 1年

今年度、宿泊ではなく学校で実施しました。

講師としてエッセンシャルエデュケーションセンターの副島理恵子さんにお越しいただき、クラスに関係なく学年のみんなと「知り合う」「すごしやすい中学校生活をつくるきっかけ」を目的にオリエンテーション授業を行っていただきました。

一人一台 GIGA タブレット

5月10日3学年、5月24日2学年にタブレットを配布しそれぞれオンラインホームルームを試験的に実施しました。授業での使用も始まっていますが「学習への活用」まではまだ時間がかかります。生徒も先生も少しずつ勉強中です。タブレットのケースは家庭科の時間に自作しました。



オンライン

4月の保護者会、5月の生徒総会はオンラインの実施となりました。



第74回運動会 5月29日



無観客の実施、保護者の皆様には申しわけありませんでしたが
やっと全員でできました。

